

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
令和元年度事業 点検・評価調書

5-III-1

5-III-1

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり		取組項目	体験型プログラムの整備
	節	Ⅲ. 佐渡金銀山・関連地域資源を活用した島内及び全県的な魅力の発信		
事業(施策)名	1 「佐渡金銀山」体験型観光プログラム整備事業		事業主体	佐渡市観光振興課
	事業実施期間	H28～R4		関連団体
事業概要	【事業目的】	○体験型プログラムの整備により、佐渡金銀山の理解促進と滞在時間の増加及び佐渡観光全体の更なる魅力向上を図る。		
	【事業内容】	○関係機関が連携を図りながら、効果的な体験型プログラムの整備を図り、その発信に努める。		
R元 事業計画と実績	【元年度計画】	<ul style="list-style-type: none"> <li>●島内体験プログラムに宿泊、高速船を加えたパッケージ商品を造成する。</li> <li>●史跡の価値と保存の必要性を理解してもらおうため、宿泊を前提とした体験プログラムとしてライトアップなどを実施する。</li> </ul>		
	【元年度実績】	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「佐渡体験パック」として、体験プログラム、宿泊、乗船料をセットにした企画乗船券を販売。体験メニューとして金銀山の魅力を体験できるものを複数用意した。</li> </ul>		
課題・今後の取組	【課題】	■佐渡体験パックの販売促進に向けた有効な広告宣伝を検討する必要がある。		
	【今後の取組】	■SNS広告等、web上での広告宣伝を実施し、ユーザーの購買傾向を把握する。		
事業評価	【事業の達成度】	◇佐渡体験パックの販売体制や体験メニューの充実が図れた。今後は販売促進のための取組を行う。		
	【事業実施の効果】	[ a (b) c ]		
	【総合評価】	[ A (B) C ]		

a: 進んでいる。高い。  
b: 概ね順調。概ね適切。  
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。  
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。  
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。